

ひまわり

12月の保健目標

換気を習慣づけ、教室環境を整えよう！

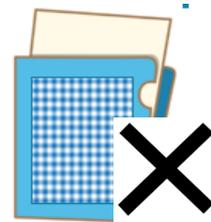
少しずつ、寒くなってきました。インフルエンザやコロナの感染が心配な季節になってきました。感染予防のために、一人一人が気をつけていきましょう！

朝の健康観察の方法が変わります！（確認してください）

12月14日月曜日から、メールの返信のみ（個人票は廃止）になります。

1. メールによる検温の送信について

- 朝起きたら、体温を測定し保護者に伝える。（体調が悪い時も忘れずに伝える）
→ 保護者の方に 7時45分までに、メールを学校に返信してもらう
- メールの返信ができなかった時や体温を測り忘れた時は、職員室で測定し名簿に記入する
→ 検温しないままで教室に上がらないように注意する
- 教室で担任の先生が確認し必要があれば（メールが届いていない時・熱が高い時など）検温し記録する
- 検温データと検温を記録した用紙を、健康観察板と一緒にさむ→保健室で回収し確認する



2. 保健委員による健康観察について

- 保健委員による健康観察はこれまでどおり行う。
→ 体調が悪い人は保健委員が担任に必ず伝えて記録してもらう
→ 担任が確認し、サインをする
- 健康観察版を回収し、保健室で集約する



3. 手指のアルコール消毒について

- これまでどおり、登校時、玄関で、アルコール消毒をしてから教室へ行く。
→ 先生方が立っていないくても、忘れずに消毒すること。

4. 欠席の時の連絡について

- 欠席連絡はこれまでどおり、保護者が電話で行う。（症状などを詳しく確認するため）



教室の換気をしっかりしよう！



1. 換気はなぜ必要？

- ・暖房が入ると空気が乾燥する → インフルやコロナのウイルスが増殖しやすい
- ・閉め切っていると、酸素が減少し、二酸化酸素が増加する。
(暖房からも、みんなの呼吸からも、二酸化炭素がでる！)
→ ガス中毒のようになり、頭が痛くなる (廊下に出てスッキリする時は要注意！)

2. 換気の上手な方法は？ (室温を下げず、早く空気を入れ換える方法は？)

- ・休み時間ごとに換気をする→授業最後の礼の時に必ず開ける習慣を！
- ・両側の窓を開けて、3～5分開けて、一気に空気を入れ換える
(風の強い日や、雨が降っている時は、全開でなく、窓を少し開ける)
- ・5分開けたら、一斉に窓を閉めて、保温する →室温が換気前に戻る

発熱や風邪の症状があるときは受診をお願いします！

(これから、インフルエンザが流行したり、新型コロナが入ってくる可能性がでてきます)

(ただの風邪ではなく、溶連菌感染症やマイコプラズマ肺炎の可能性もあります)

1. 以下のようなときは、必ず受診をしてください。
 - ・ 37.5℃以上の発熱があった時 (たとえ、すぐ下がったとしても)
 - ・ のどの痛みや咳などの、風邪の症状が続く場合
 - ・ 味が感じない、においがしないなど、新型コロナ特有の症状がある時
2. 受診する時は、かかりつけ医に電話をしてから、受診してください。(特に発熱があるとき)
3. 医師の指示に従い、自分の判断で安易に登校しないようにしてください。



* 1. 2. 3の場合、欠席ではなく、出席停止になりますので、学校に連絡してください。

小松市のよい歯の生徒に選ばれました！

小松市学校保健会では、毎年、中学3年生の中から、よい歯の生徒を選び、表彰しています。今年にはコロナの影響で、小松市の審査会が中止になり、学校代表の生徒全員が優秀賞となりました。

本校からは、**3A 東 空汰 さん**
3B 宮嶋 詩優 さん の2人が選ばれました。



優秀賞、おめでとう！きれいな歯をいつまでも大切にしてくださいね！

*今年にはコロナの影響もありますが、むし歯があった人は、感染状況をみながらできそうな時に、歯の治療も進められるとよいですね。